

第246回教育研究評議会議事録（要録）
 令和8. 3. 10（火）14:56～16:15
 場所：5F1会議室

出席者	越智、鈴木、金子、宮崎、津賀、田中、柳澤、信末、新延、熊本、坂田、小池、川島、田原、大段、内藤、西村、犬丸、松見、茶谷、船津、岡村、山田、安嶋、丸山、吉中、森、水田、志馬、柿本、黒田、矢吹、島田（昌）、土肥、石井、東、島田（賢）、寺本 以上38人
欠席者	安達
オブザーバー	苅屋田、森迫、竹内、土肥、林、由井、迫田、小松崎、山本、片柳、今田、角田（明）、白井、藤原、前延、角田（尚）、伊原、寺田、益永、木村、松崎、河村、青木、畑尾、伊藤、寺園

（前回議事要録の確認）

（議事）

1. 教員の懲戒について ----- 別紙1
 （学長提案・説明）
 （教育研究評議会メンバーのみによる審議。関係職員のみオブザーバー出席）

 広島大学職員懲戒規則に基づく本学教員の懲戒処分について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
2. 学生の懲戒について ----- 別紙2
 （学長提案・説明）
 （教育研究評議会メンバーのみによる審議。関係職員のみオブザーバー出席）

 広島大学学生懲戒規則に基づく本学学生の懲戒処分について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
3. 学生の表彰について ----- 別紙3
 （学長提案・坂田副学長（学生支援・ダイバーシティ担当）説明）
 （教育研究評議会メンバーのみによる審議。関係職員のみオブザーバー出席）

 各学部長等から表彰対象者として62件（90名）の推薦があり、審査会の審査結果に基づく表彰候補者61件（89名）について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり表彰することを承認した。
4. 令和8年度国立大学法人広島大学年度計画について ----- 別紙4
 （学長提案・説明）

 中期目標・中期計画の着実な達成に向けた自律的なPDCAサイクルを構築するため、本学独自に中期計画に基づく年度計画を策定することとしており、第4期（令和4年度～令和9年度）中期目標・中期計画及び令和7年度年度計画の進捗状況を踏まえ作成した、令和8年度国立大学法人広島大学年度計画について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、役員会（経営に関する事項については経営協議会の議を経て役員会）へ付議することとした。
5. 令和9年度教育研究組織整備について ----- 別紙5
 （学長提案・鈴木理事・副学長（教育・平和担当）説明）

令和9年度教育研究組織整備のうち、文部科学省に手続きを要するものについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、経営協議会及び役員会の議を経て決定し、文部科学省に申請の手続きを行うこととした。

(文部科学省に手続きを要する令和9年度教育研究組織整備)

- ・研究科等連係課程実施基本組織「大学院海洋・海事系実践科学研究院(仮称)」(修士課程)の新設
- ・大学院先進理工系科学研究科先進理工系科学専攻(博士課程前期)DX科学プログラムの新設
- ・工学部第二類(電気電子・システム情報系)の類名称変更及び3年次編入学定員増
- ・文学部・理学部・生物生産学部の3年次編入学定員減
- ・大学院教育人文社会科学研究科(現:人間社会科学研究科)の学位に付記する専攻分野の名称の英文表記

6. 大学院教育推進機構の設置について ----- 別紙6
(学長提案・鈴木理事・副学長(教育・平和担当)(大学院教育推進機構設立準備委員会委員長)説明)

本学の各組織を有機的に連携させ、大学院課程教育の質の向上並びに本学大学院の教育力を強化するため、広島大学卓越大学院・大学院リーディングプログラム機構を発展的解消し、令和8年4月に広島大学大学院教育推進機構を設置するとともに、各理事室や研究科等と連携して機構の戦略に基づき企画実施を行うため、教育本部に博士課程教育推進部を設置することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、役員会へ付議することとした。

7. 学内共同教育研究施設の廃止について ----- 別紙7
(学長提案・宮崎理事・副学長(研究担当)説明)

自然科学研究支援開発センター及び学術・社会連携室未来共創科学研究本部技術センターを統合し、学術・社会連携室の業務センターとしてコアファシリティマネジメントセンターを設置することに伴う自然科学研究支援開発センターの廃止と、配属教員の定年に伴うHiSIM研究センターの廃止について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、経営協議会及び役員会へ付議することとした。

8. 学則の改正について ----- 別紙8
(学長提案・柳澤理事(財務・総務担当)説明)

教育本部の設置目的の見直し及び学内共同教育研究施設の廃止に伴う広島大学学則の改正について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

9. 通則の改正について ----- 別紙9
(鈴木理事・副学長(教育・平和担当)提案・説明)

医学部医学科の令和8年度における入学定員及び収容定員の変更に伴う広島大学通則の改正について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

10. 大学院規則の改正について ----- 別紙10
(鈴木理事・副学長(教育・平和担当)提案・説明)

人間社会科学研究科実務法学専攻において、広島大学大学院規則第45条第2項の規定により在学期間を短縮する者の在学年限を見直すこと、及び人間社会科学研究科実務法学専攻に在学する学生が2年以内に進級又は修了を認められなかったときに除籍とすることに伴う広島大学大学院規則の改正について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

11. 日本学術振興会の特別研究員に採択されている学生等に対する令和8年度の授業料の免除に関する取扱いの制定について ----- 別紙11
(鈴木理事・副学長(教育・平和担当)及び宮崎理事・副学長(研究担当)提案
鈴木理事・副学長(教育・平和担当)説明)

令和8年度において、優秀な学生に対する支援として授業料免除の予算措置がなされたことに伴い、日本学術振興会の特別研究員に採択されている学生等に対する令和8年度の授業料の免除に関する取扱いを制定することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

12. 教育研究評議会における学長候補適任者の推薦方法に関する申合せの改正について ―― 別紙 12
(学長提案・柳澤理事(財務・総務担当)説明)

次期学長候補者の選考に向けた教育研究評議会における学長候補適任者の推薦方法に関し、広島大学教育研究評議会における学長候補適任者の推薦方法に関する申合せを改正することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

13. 外部資金獲得・財務貢献に係る表彰の新設について ―――― 別紙 13
(学長提案・柳澤理事(財務・総務担当)説明)

現行の表彰制度である広島大学長表彰の対象に、外部資金(間接経費)の獲得による財務基盤の強化への顕著な貢献を追加し、これを顕彰する表彰を新設することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、役員会へ付議することとした。

14. 知的財産表彰制度の創設について ―――― 別紙 14
(学長提案・津賀理事・副学長(社会連携・基金・校友会担当)説明)

現行の表彰制度である広島大学長表彰の対象に、特許の実施権の許諾・譲渡による本学の特許収入への顕著な貢献等を追加し、これを顕彰する表彰を新設することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、役員会へ付議することとした。

15. ユニバーシティ・アドミニストレーター(UXA)の創設等に伴う就業規則の改正等
について ―――― 別紙 15
(柳澤理事(財務・総務担当)提案・説明)

ユニバーシティ・アドミニストレーター(UXA)の創設等に伴う就業規則の改正等について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、各事業場の過半数代表からの意見聴取を経て、役員会へ付議することとした。

(主な改正内容)

ユニバーシティ・アドミニストレーター(UXA)の創設、ティーチング・アシスタント等の時間給の改定、船員の宿日直勤務に係る手当の支給、遺伝カウンセラーの職の新設、救急車受入れ時の手当の新設(暫定措置)、入試手当の支給時期の見直し

16. 名誉教授称号授与規則等の改正等について ―――― 別紙 16
(学長提案・柳澤理事(財務・総務担当)説明)

広島大学名誉教授称号授与規則についての申合せとして別に定めていた内容を規則に一本化して整理すること等に伴い、広島大学名誉教授称号授与規則等の改正等について提案・説明があり、原案のとおり承認し、役員会へ付議することとした。

17. 教員個人評価制度の見直しについて ―――― 別紙 17
(学長提案・犬丸副学長(学術院担当)説明)

教員個人評価制度を見直し、「広島大学における教員個人評価について」を変更することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、役員会へ付議することとした。

18. デジタル身分証の導入について ―――― 別紙 18
(柳澤理事(財務・総務担当)及び西村副学長(情報担当)提案・西村副学長(情報担当)説明)

構成員の利便性向上及び大学全体の DX 推進の観点から、令和9年4月からのデジタル身分証導入に向けた取組を開始することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

19. 情報メディア教育研究センターが提供する有料サービスの新設について ----- 別紙 19
(柳澤理事(財務・総務担当)及び西村副学長(情報担当)提案・西村副学長(情報担当)説明)

Microsoft365 ストレージの容量拡張サービスの新設と、本サービスの費用負担に関し必要な事項を定めるため、広島大学情報メディア教育研究センターが提供するストレージ容量拡張サービス利用料金に関する規則を制定することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(報告)

1. 欧州型ダブル・ディグリー・プログラムの構築に伴う国際連携専攻の発展的解消について - 資料 1
(金子理事・副学長(グローバル化担当)報告)

第 238 回教育研究評議会において承認された、欧州型ダブル・ディグリー・プログラムの構築に伴う国際連携専攻の発展的解消について、次のとおり対応することとなった旨の報告があった。

(人間社会科学研究科広島大学・グラーツ大学国際連携サステイナビリティ学専攻)

国際連携専攻の運営に関する協定を延長し、学生募集停止を取りやめ、国際連携専攻を継続する。

(先進理工系科学研究科広島大学・ライプツィヒ大学国際連携サステイナビリティ学専攻)

令和8年10月1日から学生募集を停止し、欧州型ダブル・ディグリー・プログラムの構築に向けて検討を進める。

2. 令和9年度入学者選抜に係る問題作成委員長の選出について ----- 口頭報告
(鈴木理事・副学長(教育・平和担当)報告)

教育本部入試委員会において、令和9年度入学者選抜に係る問題作成委員会委員長を選出したことについて報告があった。

3. 共同研究講座の設置期間の更新について ----- 資料 2
(学長、茶谷大学院先進理工系科学研究科長及び岡村大学院医系科学研究科長報告)

広島大学共同研究講座及びグローバル共同研究講座規則に基づき、令和8年4月1日付けで共同研究講座の設置期間を更新することについて報告があった。

(設置期間の更新)

富士通次世代コンピューティング共同研究講座

先進画像診断開発共同研究講座

4. 寄附講座の設置期間の更新について ----- 資料 3
(学長及び志馬医学部長報告)

広島大学寄附講座規則に基づき、令和8年4月1日付けで寄附講座の設置期間を更新することについて報告があった。

(設置期間の更新)

地域医療システム学講座

5. 各種表彰等の受賞者について ----- 資料 4
(茶谷大学院先進理工系科学研究科長報告)

各種表彰等の受賞者について報告があった。

(資料配付による報告)

1. 令和9年度入学者選抜に係る問題作成委員選定責任者の選出について ----- 配付資料1
未来創造人材教育機構高大接続・入学センター

以上 (資料添付略)